

国土交通省近畿地方整備局
和歌山工事事務所

資 料 配 付

発表日時 平成14年 6月28日(金) 時

件 名

地域の皆さんとともに道路の緑化を計画
～和歌山北バイパス～

要旨

地元代表の方々が参加して、「和歌山北バイパス緑化検討委員会」を設立し、緑化についてのご提案やご意見を伺い、更には地域の皆さんに協力して頂いた緑化アンケートをもとに和歌山北バイパスの緑化計画をつくりました。

取 扱 扱 い

配 布 場 所

和歌山県政記者クラブ
和歌山県地方新聞記者クラブ
和歌山県政放送記者クラブ
和歌山市広報報道室

同 時 配 布

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 近畿地方整備局 和歌山工事事務所

副所長 森下 康司 TEL073-424-2471 (内線205)
調査第二課長 西本 信弘 " (内線451)

地域の皆さんとともに「緑化計画」を策定

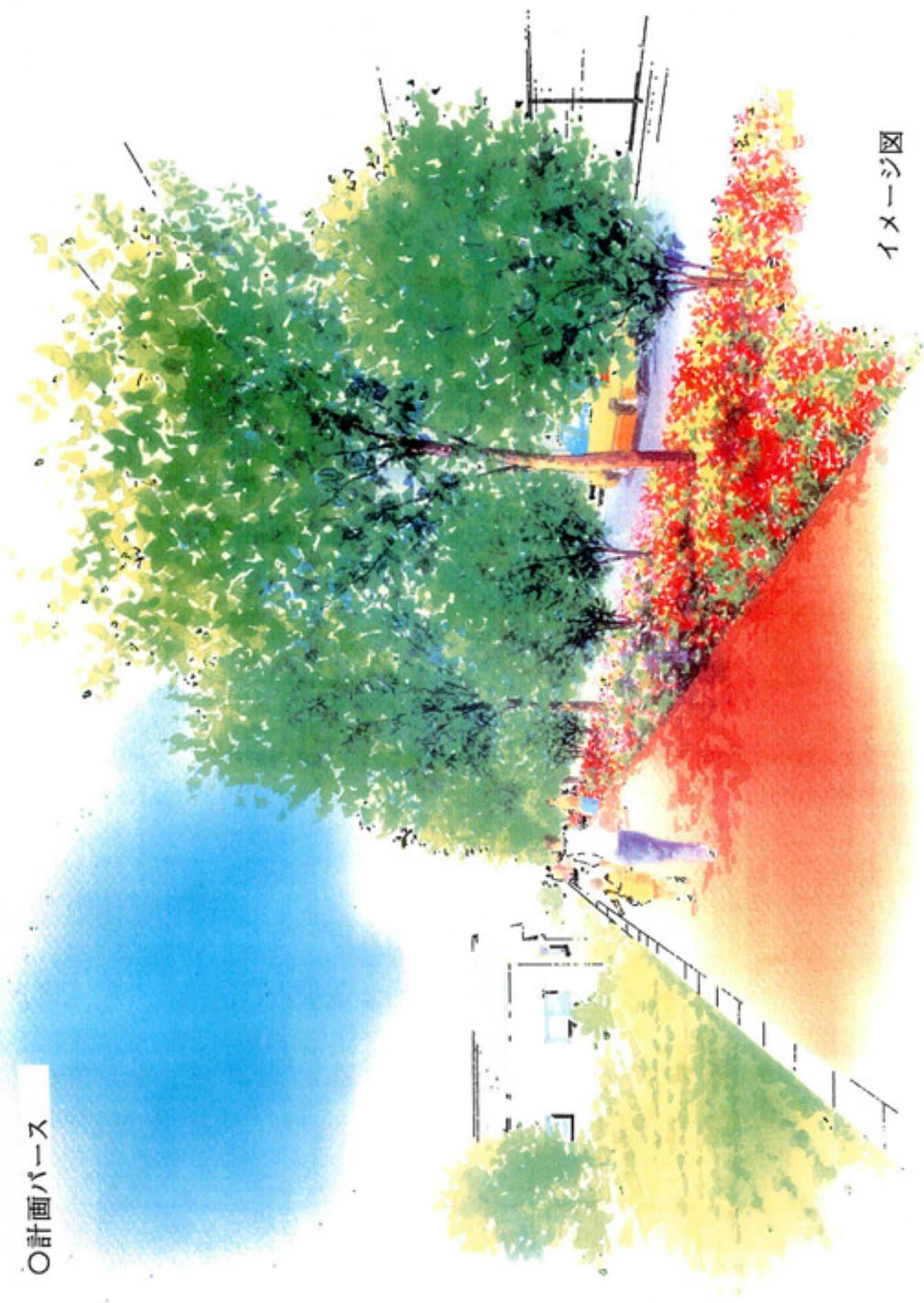
～和歌山北バイパス緑化検討委員会～

平成15年度春の供用を目指し、鋭意工事を進めている国道26号和歌山北バイパスの歩道緑化について、専門家ならびに地元の方々による検討委員会（メンバー11名、3回開催）により、植栽帯の樹種や植栽方法、住民参加のあり方（道路の美化活動など）などが検討されました。

住民アンケート結果や委員会でのご意見を踏まえ、和歌山北バイパスの緑化計画方針が次のとおりまとめられました。

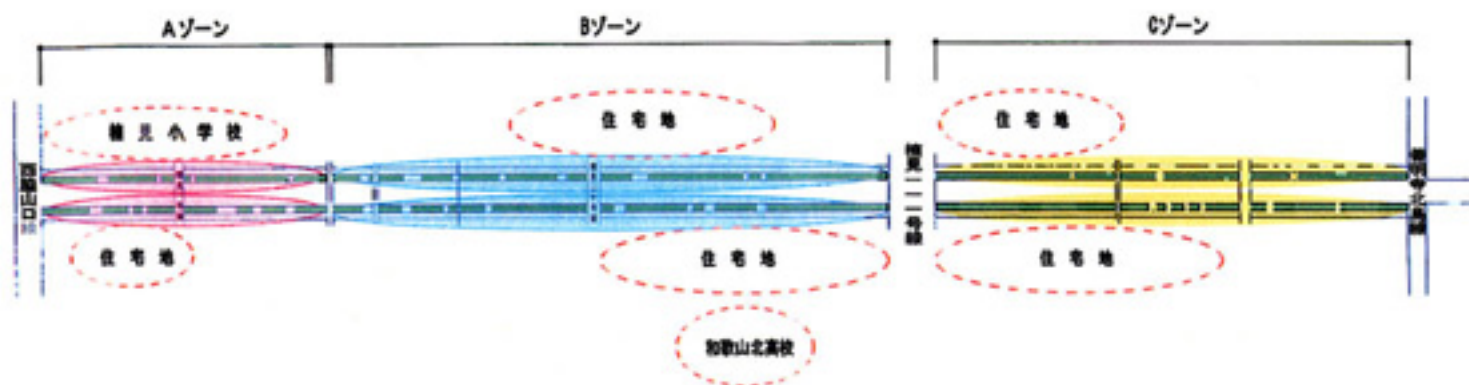
和歌山の玄関口となる道路として、ボリューム感のある高木と、花木（中 低木 草花）で四季感を創出します。

- 高木は「タイサンボク」とし、統一的な配植とする。
- 中・低木は、四季を通じて、花木が楽しめるよう、ゾーン毎で変化をもたせる。
- 交差点部・バス停部は、人の憩いの空間として植栽・花壇等に工夫を加える。
- 今後、美化活動などのボランティア活動ができるように花壇を設けるスペースを確保する。

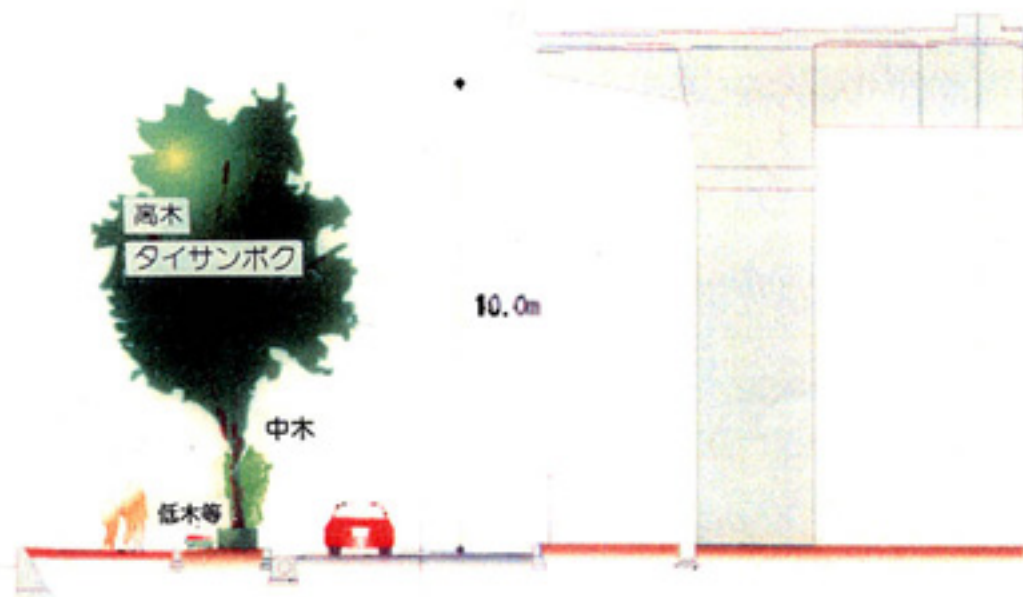


植栽配置計画

ゾーン毎で四季折々の季節感を創出
 ~ 両側での配植に変化をもたせます ~



植栽構成



- 高木（タイサンボク）の成長時の高さは、10m程度とする
- 中木の樹種は、キンモクセイ、サザンカ、カナメモチなど
- 低木の樹種は、ツツジ類、ツゲ類、シンチョウゲなど

※中低木は、上記樹種を中心にゾーン毎の配植を行う。

(参考)

○和歌山北バイパス緑化計画検討委員会の開催状況

開催年月日	主な内容
平成14年3月26日(第一回)	○ 緑化委員会の設立 ○ 植栽・配置の提案
平成14年4月25日(第二回)	○ 住民アンケートを実施 ○ 整備計画案を作成
平成14年6月13日(第三回)	○ 整備計画の決定

「和歌山北バイパス緑化検討委員会」名簿

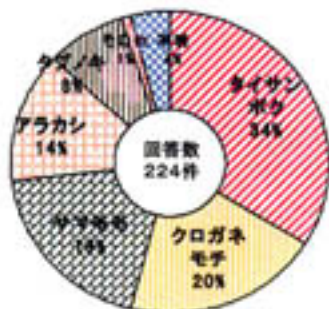
	所属機関・役職等	備考
地元代表者	楠見地区連合自治会 会長 楠見地区連合自治会 副会長 西大谷自治会 会長 楠見中自治会 会長 栗自治会 会長	
学識経験者	大阪市立大学 講師 和歌山大学 システム工学部 助教授	委員長
報道機関	テレビ和歌山 報道局長	
自治体	和歌山県 道路環境課 課長 和歌山市 都市計画部 部長	
事務局	国土交通省 和歌山工事事務所 和歌山市 第二阪和国道関連建設第1室	

○ 地域の皆さんのアンケート実施状況

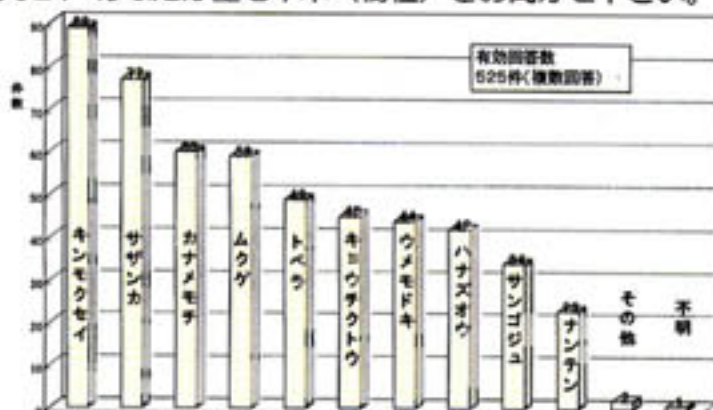
実施期間	平成14年5月9日～19日
対象者	・ 沿道周辺に在住・位置する地域の皆さん ・ 沿道周辺の小・中学校、高校や幼稚園等の教育施設および病院関係の代表者の方々
回答数	250件数(世帯及び施設等)に配布、回収を行い、224件の回答を頂きました。(回収率は89.6%です)

○ アンケート結果

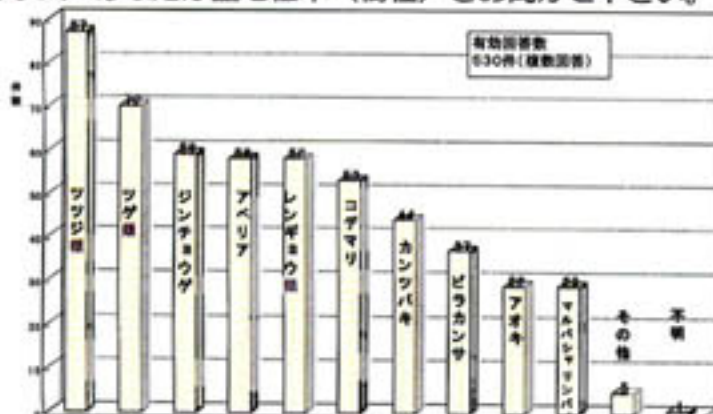
問1、あなたが望む高木（樹種）をお聞かせ下さい。



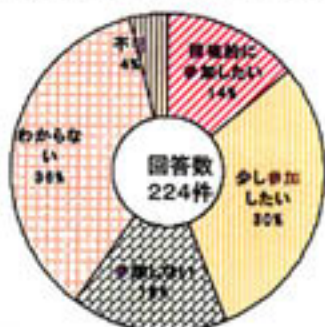
問2、あなたが望む中木（樹種）をお聞かせ下さい。



問3、あなたが望む低木（樹種）をお聞かせ下さい。



問4、道路の美化活動や花壇などの植栽スペースを設けた場合のお世話に参加されますか。



タイサンボク (写真-1)

モクレン科
常緑広葉樹



(写真-1)
タイサンボク

- ・ 端正な樹形で花のない時でも十分に鑑賞に耐えられる。
- ・ 大きな葉が特徴で目を引く。
- ・ 6月に芳香がある美しい白い花 (写真-2) を枝先に上向きに付ける。
- ・ 病害虫は少ない。



(写真-2)
タイサンボクの花